

6-13 ログブックの更新に関わる処理方法

ログブックには新規作成日、または最終更新日から1年間、点検・整備記録の登録が行える有効期間があります。有効期間が過ぎたログブックは新たに点検・整備記録の登録ができません（ログブックの閲覧やデータの出力は可能です）。ログブックを更新処理する（更新料100円/台（税抜））ことで、有効期間を1年延長することができ、点検・整備記録の新規登録が再び可能となります。

ログブック一覧画面にて、有効期限が過ぎているログブックは「機器管理番号」と「最終更新日」が赤文字で表示され、「最終更新日」の下にチェックボックスが表示されます。

The screenshot shows a table of log books. The 'Device Management Number' (機器管理番号) and 'Final Update Date' (最終更新日) are highlighted in red for expired items. A callout box points to the red text and the checkbox below the date.

No	最終入力日	機器管理番号	状態
1	2024-05-08	SLUC-6GCR-LUEX	利用可能
2	2024-01-24	DLK2-2FWY-PG4D	利用可能
3	2024-02-27	77DN-CCNM-YC5L	利用可能

系統名	製品施設	最終更新日
屋上	東京都	2023-05-12
内蔵型冷凍冷蔵ショーケース	東京都	<input type="checkbox"/>
rrrr	東京都	2023-06-07
内蔵型業務用冷蔵庫	東京都	<input type="checkbox"/>
aaa	東京都	2023-06-07
冷凍冷蔵ユニット	東京都	<input type="checkbox"/>

有効期限が過ぎると、赤文字で表示されます

点検・整備記録を登録する（管理者による転記も含む）、もしくは簡易点検記録を登録する際、ログブックの有効期限が過ぎていると、画面下部の「確認画面へ」ボタンが表示されなくなり、新たな点検・整備記録の登録を行うことができなくなります。

1. ログブックの更新方法

ログブックの更新方法は、ログブック個別画面から更新する方法、ログブック一覧画面から複数ログブックを一括で更新する方法、ログブックの更新を自動で行う方法（ログブックの自動更新）、と3つあります。なお、更新料は更新を行ったアカウントに課金（@100円/台（税抜））されません。

1-1. ログブック個別画面から更新する方法

ログブックを閲覧できる全ての業種アカウントが、ログブック個別画面から更新を行うことができます。有効期限が過ぎたログブックは一覧画面の「閲覧」、「1表最新版」をクリックした画面、もしくは点検・整備記録（簡易点検記録も含む）の登録画面から、ログブックの更新を行うことができます。なお、点検・整備記録が未登録のログブックは、「閲覧」ボタンからログブックの更新を行うことはできません。

ログブック個別画面上部に表示されている「点検・整備記録簿更新」ボタンをクリックします。

点検・整備記録簿の更新切替のため新規登録が行えません。更新を行えば新規登録が行えるようになります。

点検・整備記録簿更新

機器を登録して1年経過すると更新料が発生します。
 「点検・整備記録簿更新」ボタンをクリックして更新させます。
 また、クリックすると1円(税込)がポイントから引き落とされます。

有効期限が過ぎているログブックは
こちらから更新できます

冷媒漏洩点検・整備記録簿 2022年9月10日 ~ 2025年1月10日

注意 冷媒の充填・回収作業は、第一種フロン類充填回収業の知見を有する資格者本人によるか、またはその立会いが必要で
 1: す。
 2: *が付いている項目は必ず入力してください。なお、使用冷媒は登録後の変更はできません。
 3: 機器廃棄の場合は本記録簿への登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、最初に機器管理番号を入力してください。
 4: 前項要領で行程管理票を作成しなかった際は、一覧画面で閉鎖操作をしてください。管理番号の転用、再利用はできません。

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報

施設管理者 JRECO 東京営業所(株) 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8	事業者 コード	法定管理者 (本社等) 名・住所 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8	機器管理番号 初回作成日: 2023-12-08 最終登録: 2024-09-09 最終更新: 2023-12-08 次回簡易点検期限: 2024-03-31 次回定期点検期限: 2026-12-31
施設名称 JRECO 東京営業所 会社情報から取得 履歴から選択	系統名	設備製造者 手書き入力 日本冷媒空調設備 (株)	設備製造者 手書き入力 日本冷媒空調設備 (株)
施設住所 〒105 -0011 住所検索 東京都 住所1: 港区芝公園 住所2: 3-5-8		設置年月日 2022 -9 -9	分類 空調用子ラー
代表電話 03-0000-1111		用途 空調用	製造番号 jreco-sp5
機器管理 担当者 JRECO 東京	同左電話 03-0000-1111	型式 jre-co55	圧縮機の原動 機の定格出力 kW 26
E-mail 追加送信E-Mail:		使用 冷媒 R410B GWP:2050	出荷時初期 充填量 kg 20.00
備考			

機器廃棄の場合は本記録簿への登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、最初に機器管理番号を入力してください。

2. 漏洩点検・整備、回収・充填記録

作業年月日*	点検・整備区分*	充填冷媒	回収量 kg*	戻し充填 量 kg*	追加充填 量 kg*	破増・再生 ・保管量 kg	点検内容*	点検結果*
---- -- -- 入力日の日付を記入	----	R410B					----	----
漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容						
----	----	----						
備考*								
充填回収業者の名称 と登録番号、証明書 の交付年月日と記録 あれば番号もご記入 ください。								

更新が完了しますと、「確認画面へ」
ボタンが表示されます

ポップアップ画面が表示されますので、「OK」をクリックすると、ログブックの更新が完了します。この時点で更新料（100円/台（税抜））が課金されます。

www.jreco.jp の内容

更新には110ポイント必要です。更新しますか？

「OK」をクリックすると、ログブックの更新が完了し、再び点検・整備記録の登録が行えます

1-2. ログブック一覧画面から複数ログブックを一括で更新する方法（管理者のみ）

管理者はログブック一覧画面にて、複数のログブックを一括で更新することができます。管理者がログインしたログブック一覧で、更新したい機器の「最終更新日」欄に設けたチェックボックスにチェックを入れて、表題部の「更新」をクリックすると、チェックを入れたログブックの一括更新ができます。更新料は「100円（税抜）×台数分」となります。

システム名	製品施設	最終更新日	次回簡易点検期限	操作
屋上 内蔵型冷凍冷蔵ショーケース	東京都	2023-05-12 <input type="checkbox"/>	2023-06-30 2024-02-29	閲覧 簡易点検 パス設定 転記 1表最新版 閉鎖
rrrr 内蔵型業務用冷蔵庫	東京都	2023-06-07 <input type="checkbox"/>	2023-07-31 2024-03-31	閲覧 簡易点検 パス設定 転記 閉鎖
aaa 冷凍冷蔵ユニット	東京都	2023-06-07 <input type="checkbox"/>	2023-07-31 2024-03-31	閲覧 簡易点検 パス設定 転記 1表最新版 閉鎖

www.jreco.jp の内容

更新には1件につき、110ポイント必要です。
合計で330ポイント消費しますが、よろしいですか？

OK キャンセル

また、更新対象となる全ての機器を更新したい場合は、「全件選択・解除」をクリックすると、そのページに表示されている未更新状態のログブック全て（最大50台）にチェックを入れることができます。もう一度「全件選択・解除」をクリックすると、チェックが全て解除されます。

システム名	製品施設	最終更新日	次回簡易点検期限	操作
屋上 内蔵型冷凍冷蔵ショーケース	東京都	2023-05-12 <input checked="" type="checkbox"/>	2023-06-30 2024-02-29	閲覧 簡易点検 パス設定 転記 1表最新版 閉鎖
rrrr 内蔵型業務用冷蔵庫	東京都	2023-06-07 <input checked="" type="checkbox"/>	2023-07-31 2024-03-31	閲覧 簡易点検 パス設定 転記 閉鎖
aaa 冷凍冷蔵ユニット	東京都	2023-06-07 <input checked="" type="checkbox"/>	2023-07-31 2024-03-31	閲覧 簡易点検 パス設定 転記 1表最新版 閉鎖

1-3. ログブックの更新を自動で行う方法（ログブックの自動更新）

管理者は事業所の新規登録時、またはメインメニューの「ログイン者登録情報」から、ログブックの自動更新を有効にすることができます。有効にすると毎月1日に、有効期限が過ぎている全てのログブックの自動更新が行われます（ログブック毎に自動更新の設定は行えません）。なお、精算方式が預け金払い（A方式）で、更新料に対し利用可能ポイントが不足していた場合等は、自動更新は実施されません。

事業所の新規登録時、またはログイン者登録情報にて、「自動更新する」にチェックを入れ（デフォルトではチェックは入っておりません）、「確認画面へ」→「更新」と順にクリックしますと、ログブックの自動更新を有効にすることができます。

「自動更新する」にチェックを入れます（自動更新を無効にする場合は外します）

「確認画面へ」をクリックします

「更新」をクリックすると、自動更新の設定は完了です

ログブックの自動更新を有効にすると、ログブック一覧画面にて、ログブックの「最終更新日」が青文字で表示されます。ログブック個別画面でも「最終更新」の日付が青文字で表示されます。

系統名	製品施設	最終更新日	次回簡易点検期限	操作
製品分類	都道府県	全件選択・解除	次回定期点検期限	
		更新		
設備用パッケージエアコン	東京都	2025-02-01	2025-05-31	閲覧 更新
			2027-12-31	
内蔵型業務用冷蔵庫	東京都	2025-01-01	2025-03-31	閲覧 更新
			2025-08-31	
冷凍冷蔵ユニット	東京都	2025-01-29	2025-04-30	閲覧 更新
			2026-02-28	

ログブック一覧画面の「最終更新日」が青文字で表示されます

機器管理番号	
初回作成日:	2023-09-11
最終登録:	2025-02-19
最終更新:	2025-01-15
次回簡易点検期限:	2025-05-31
次回定期点検期限:	2028-01-31
法定管理者(本社等)名・住所	JRECO 東京営業所(株) 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8
設備製造者	日本冷媒空調設備(株)
設置年月日	2022-09-10
分類	店舗用パッケージエアコン

ログブック個別画面の「最終更新」が青文字で表示されます

2. ログブック更新に関する配信メールの受信方法および種類

管理者はログブックの更新に関するメール配信の登録・停止の切り替えが行えます。メインメニューの「ログイン者登録情報」から、「ログブック更新通知メールを受け取る」項目にチェックを入れた後、「確認画面へ」→「更新」と順にクリックしますと、自動配信されるメールを受け取ることができます。

「受取る」にチェックを入れます
(停止する場合は外します)

「確認画面へ」をクリックします

「更新」をクリックすると、ログブック更新に関するメール配信の登録・停止の設定は完了です

ログブック更新通知メールを受取る	
<input checked="" type="checkbox"/> 受取る	
<input checked="" type="checkbox"/> 受取る	
<input checked="" type="checkbox"/> 受取る	注)ログブックごとに追加登録したアドレス宛も同様とします

同上住所2 * 番地以降はこちらで入力してください
3-5-8

戻る 確認画面へ

本社情報	
法定管理者名(本社等)	JRECO 東京営業所(株)
同上郵便番号	105-0011
同上住所1	東京都港区芝公園
同上住所2	3-5-8

戻る 更新

2-1. 管理者に配信されるメールの種類

「ログイン者登録情報」の「Email」に登録されているメールアドレス宛に、ログブック更新に関するメールが定期的に配信されます（個別ログブックに登録された「追加送信 E-mail」宛には配信されません）。配信されるメールについては下記の①～⑤の通りです。なお、全てのメールにおいて、対象となるログブックが存在しない場合や、前述の「ログブック更新通知メールを受け取る」にチェックを入れていない場合には配信されません。

①ログブック自動更新 予告通知

配信日：毎月20日 9:00

配信先：ログブック自動更新を有効にしている管理者

内容：メール配信時に有効期限が過ぎている、または自動更新が行われる来月1日までに有効期限が過ぎるログブックが存在する場合に配信されます。当月、自動更新の対象となる機器管理番号とその更新料（必要ポイント数）がメール本文に記載されます。

②ログブック自動更新 完了通知

配信日：毎月1日 9:00

配信先：ログブック自動更新を有効にしている管理者

内容：自動更新が実行された際に配信されます。当月、自動更新された機器管理番号と、その更新料（総ポイント数）がメール本文に記載されます。

③ログブック自動更新 未完了通知（ポイントの不足）

配信日：毎月1日 9：00

配信先：ログブック自動更新を有効にしている、精算方式がA方式の管理者

内容：更新対象のログブックが存在するが、更新料に対し利用可能ポイントが不足しているため、自動更新が実行できなかった際に配信されます。当月、自動更新できなかった機器管理番号がメール本文に記載されます。

④ログブック自動更新 未完了通知（口座の未取得）

配信日：毎月1日 9：00

配信先：ログブック自動更新を有効にしている、精算方式がB方式の管理者

内容：更新対象のログブックが存在するが、支払用口座が未開設のため、自動更新が実行できなかった際に配信されます。当月、自動更新できなかった機器管理番号がメール本文に記載されます。

⑤ログブック更新経過通知

配信日：毎月1日 11：00

配信先：全ての管理者

内容：前月に有効期限が過ぎ（前々月以前は対象外）、かつ更新がされていないログブックが存在する場合、管理者宛に配信されます。なお、自動更新を有効にしている管理者も、自動更新が未完了だった場合は本メールも配信されます。対象の機器管理番号と更新料（必要ポイント数）がメール本文に記載されます。

2-2. 管理者統括部署に配信されるメールの種類

「ログイン者登録情報」の「Email」に登録されているメールアドレス宛に、統括リンクを結んでいる管理者が登録しているログブックの更新に関するメール（自動更新に関するメールは含まない）が定期的に配信されます。なお、対象となるログブックが存在しない場合には配信されません。

・ログブック更新経過通知

配信日：毎月1日 11：00

配信先：管理者統括部署

内容：統括リンクを結んでいる全ての管理者で、前月に有効期限が過ぎ（前々月以前は対象外）、かつ更新がされていない（自動更新の未完了も含む）ログブックが存在する場合、管理者統括部署宛に配信されます。管理者毎に対象の機器管理番号と更新料（必要ポイント数）がメール本文に記載されます。

以上